

最終巻

『八戸藩遠山家日記』 第11巻を刊行しました!!

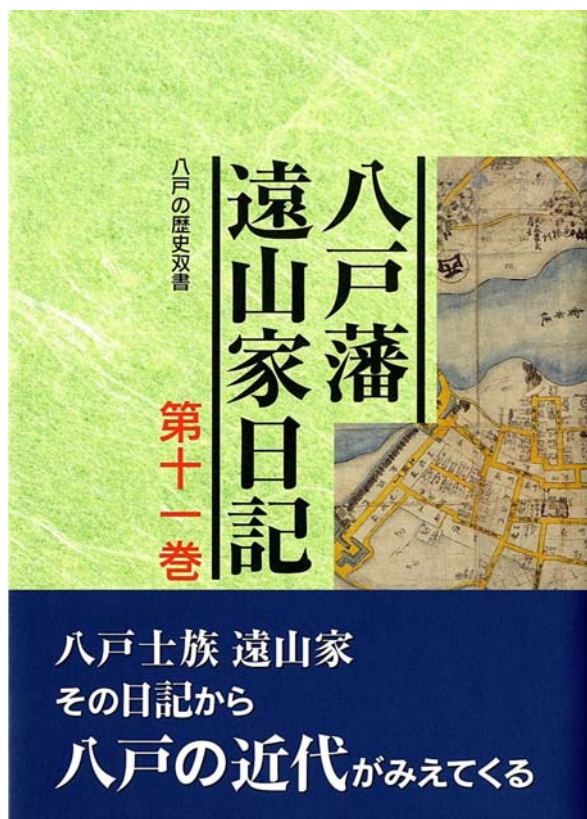
明治41年(1908)から大正8年(1919)までの日記を収録。

政治家である遠山家10代当主景三が、八戸の発展のため、
鮫港の修築に尽力するなど、地域振興に奔走する姿が書かれています。

八戸水力電気株式会社の開業、
日出セメント会社の誘致も書き記し、
八戸の近代化を見つめた士族の
実情を知ることができる一冊です。



収録した6冊の日記



遠山家日記とは

江戸時代から大正時代までの127年間に
わたり、八戸藩の上級藩士・遠山家の歴代当主に
よって書き継がれてきた日記です。

武士個人の生活記録のほか、江戸時代の社会・
経済の動きも知ることができる貴重な資料とし
て、平成28年(2016)8月に県重宝(歴史資料)
に指定されました。

定価 2,620円(税込)

発売日:令和5年1月20日(金)
販売所:市内書店・八戸ブックセンター
八戸市立図書館 2階カウンター

八戸市立図書館 歴史資料グループ
(電話)0178-73-3234

「第26回図書館を使った調べる学習コンクール」(全国)の 審査結果について

1. 全国コンクール審査結果(八戸市応募分)

(1) 入選作品

- ・優良賞 「新しい自分に出会える場所 それが図書館」 吹上小5年 どぼし たくみ 土橋 巧実
- ・佳作 「江戸時代 寺子屋からはじまった 習字の歴史」 新井田小3年 とがさわ とおる 戸賀澤 亨

(2) 「第26回図書館を使った調べる学習コンクール」(全国)について(参考)

- ・主催 公益財団法人図書館振興財団が主催のコンクール。
- ・応募総数 113,364 作品
- ・文部科学大臣賞等 32 作品
- ・優良賞 134 作品←土橋さん入選
- ・奨励賞 258 作品
- ・佳作 1,256 作品←戸賀澤さん入選
- ・関連 HP 公益財団法人図書館振興財団「図書館を使った調べる学習コンクール」
<https://concours.toshokan.or.jp>
- ・八戸市では第12回地域コンクールを開催し、最優秀賞を受賞した戸賀澤亨さんの作品と、優秀賞を受賞した土橋巧実さんの作品を全国コンクールへ推薦し、このたび入選となった。

2. 「第12回 八戸市図書館を使った調べる学習コンクール作品展」について

- ・日時 1月11日(水)～2月12日(日) 平日 9:00～19:00
土日祝日 9:00～17:00
- ・場所 八戸市立図書館 1階フロア
- ・内容 令和4年度八戸市の地域コンクール入賞作品を展示。
(小学生の部:7作品、中学生の部:1作品)